

# 広報 きくよう 5

May 2016  
vol.540

人・緑 未来輝く  
生活都市 きくよう

広報 きくよう  
May 2016 vol.540  
5

発行/菊陽町 〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町久保田2800  
☎(232)2111(代) FAX(232)4923  
□URL <http://www.town.kikyuo.lg.jp/>

編集/総合政策課  
☎(232)2112(直通)  
✉ [sogoseisaku@town.kikyuo.lg.jp](mailto:sogoseisaku@town.kikyuo.lg.jp)



## Interview 菊陽中学校の卒業生 みんなで助け合って乗り越えたい

午前1時25分の2回目の大きな地震時は家族全員の携帯から警報が大きく鳴りました。地面全体が揺れていることを体中で感じて、生きた心地がしませんでした。教科書やタンス、テレビなどの家具も倒れ、食器も大きな音を立てて落ちました。いつも夜に地震が来て、余震も続くので本当に怖いです。昼は家の片付けをして、夜は車の中などで生活していますが、片付けもほとんど終わったところにボランティアのを知り、何か人助けをしたい、町の人に貢献したいと思って来ました。みんなのために頑張りたい。菊陽町は強いので、こういうときこそその力を発揮し、みんなで助け合って乗り越えられたらと思います。



自身も震災にあい、夜は車の中で生活したりしながら、自分たちに何かできることはないかと集まった菊陽中学校の元生徒で、現在高校1年生～3年生。菊陽町役場に集まり、役場職員とともに物資の分別作業やトラックへの運搬作業に当たった(4月19日撮影)。

### 表紙の写真



4月11日に行われた菊陽西小学校の入学式。式後、教室で通学帽や教科書が配られ、先生の話真剣に聞く新1年生と優しい表情のお母さん。新1年生の皆さん、これからたくさんのお友達といっしょい学んでくださいね(関連19ページ)。

### 編集後記

今まで体験したことのない大きな地震と続く余震。町民の皆さんもとても怖かったことと思います。14日の夜は仕事で突然の地震に足がすくみました。16日は6弱の地震が発生。家具が倒れ、大きく長い地震に心臓がぎゅっと掴まれた感じがして本当に恐ろしかったです。被災者ながら笑顔で頑張るボランティアの皆さんや自衛隊の皆さん、県内外からの温かい応援に本当に感謝します。みんなで助け合って乗り越えましょう。(上野)



贈呈された液晶テレビを前に全員で記念撮影

株式会社ハイコム甲斐達也代表取締役社長から肥後銀行が受託した「学び舎応援私募債」発行を記念し、3月24日、菊陽南小学校へ60型液晶テレビ・スタンドを寄贈しました。  
これは学び舎応援私募債を通じて勉強やスポーツ、文化活動など子どもたちの学びの創造に積極的に取り組む、未来を担う子どもたちの成長を応援するもの。菊陽南小学校の柴田敏博校長は「テレビは音楽室に置きます。音楽の授業でDVDを鑑賞し、迫力ある映像と音を子どもたちに楽しんでほしい」と感謝しました。

まちの  
わだい

子どもたちの成長を応援

学び舎  
まな  
や  
大型テレビを寄贈  
学び舎応援私募債発行記念で

### 今月の主な話題

- 2 平成28年熊本地震発生 最大震度7 菊陽町で震度6弱
- 4 熊本連携中枢都市圏の形成に係る連携協約を締結
- 5 新しい保育園が6園オープン!
- 8 第5期菊陽町総合計画後期基本計画 vol.2 菊陽のまちづくり
- 10 高齢者向け給付金を支給します

人 のうごき  
平成28年3月末現在  
( )内は前月比

人口	40,513 (-103)
男	19,828 (-41)
女	20,685 (-62)
世帯数	16,239 (+15)

●出生/50 ●死亡/24  
●転入/440 ●転出/569

